

平成30年～令和元年度 厚生労働科学研究「医療安全支援センターと医療機関内患者相談窓口の地域における連携と人材育成のための研究」成果報告会(実施プログラム)

日 時:令和2年3月20日(金・祝) 13:30～16:30

会 場:東京駅丸の内オアゾビル15階 貸会議室 フクラシア D会議室

参加 予定:研究代表者及び分担研究者並びに研究協力者のみ

:当初・医療安全支援センターの相談員等の参加者を予定していたが、コロナウイルスの感染予防のため、参加者の募集を停止した。

13:00 開 場

13:28 開会挨拶 研究代表者 嶋森好子 (代理)遠田光子

13:30 稲葉班からの報告

- 1) 医療対話推進者の配置のあり方と今後の研修についての提案【稲葉一人】 13:30～
- 2) 医療対話推進者の業務実態と研修ニーズ(アンケート調査から)【末永由理】 ～14:10
- 3) 医療対話推進者の活動の実際と職場・患者への影響
(インタビュー調査から)【本谷園子】 14:10～14:30
- 4) 医療対話推進者の配置のあり方と今後の研修についての提案 【稲葉一人】 14:30～14:45
- 5) 質疑応答 14:45～15:04

15:05 休憩

15:13 嶋森班からの報告

- 6) 全国医療安全支援センターへの質問紙調査結果から見た医療安全支援センターと地域の医療機関内相談員との連携の実態と課題【嶋森好子】 15:13～16:01
 - 7) 医療安全支援センター相談員の資質の向上のための研修の在り方について
【水木麻衣子】 16:02～16:28
 - 8) 地域の医療安全支援センターと医療機関の相談員との連携を深めるための
研修についての提案【嶋森・遠田・山内】
【山内 桂子】 16:28～16:36
【遠田 光子】 16:36～16:42
- 全体 の 質疑応答 16:42～16:56

挨 拶 赤澤専門官、稲葉一人、嶋森好子

17:00 嶋森